

第21回 岡大サイエンスカフェ

「仕事とケアの両立」という生き方 ～ オランダ流ワークライフバランス ～

講師 岡山大学大学院社会文化科学研究科（文学部）
教授 中谷文美（文化人類学）

オランダという国名から思いうかぶことって何でしょうか？一般に多いのは、チューリップ畑、風車、チーズあるいはゴッホの絵画といったところかもしれません。

実は1990年代末頃から日本のメディアで頻繁に取り上げられた「ワークシェアリング」、そして最近になって盛んになりつつある「ワークライフバランス」をめぐる論議の中で、先進例として引き合いに出されることが多いのがオランダです。

ではなぜオランダが注目に値するのでしょうか？オランダの普通の人々は、具体的にどんな働き方をしているのでしょうか？いわゆる仕事と子育て・家事の両立を巡って、どんな葛藤を経験しているのでしょうか？具体的に話を聞いていくと、政策の変遷だけではつかみきれない、人々の価値観や理想とする生き方の変化が見えてきます。

今回のサイエンスカフェでは、数年にわたって実施してきたインタビュー調査の成果を中心に、文化人類学の立場から、オランダ人のワークライフバランスの実践をご紹介します。



参加者募集

◆開催日時

平成22年12月10日（金）
午後6:00～7:30

◆開催場所

岡山大学創立五十周年記念館2階

◆申込先

岡山大学研究推進産学官連携機構
社会連携本部

FAX: 086-251-8467

E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp

氏名・年齢・連絡先は必ず明記してください

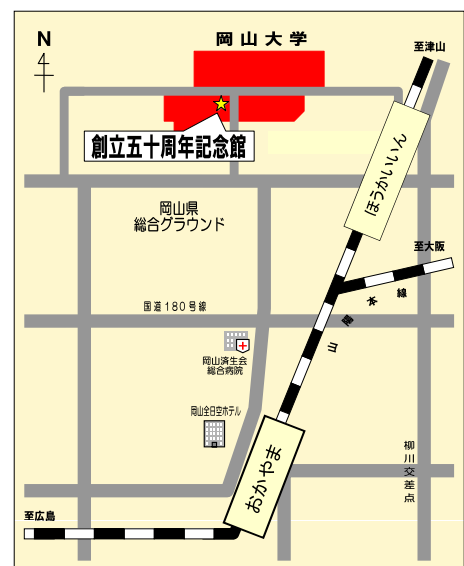
◆締め切り

平成22年12月7日（火）午後5時

◆参加費 無料（飲みもの含む）

◆問い合わせ先

社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも
（岡山大学の教職員・学生は対象外）